

第3分科会

【演題等】「三重の不登校支援 ～誰ひとり取り残されない社会の実現に向けて～」 【講演・発表者】三重県教育委員会事務局生徒指導課不登校支援班

・発表概要

本分科会では、学校を中心とした「未然防止」、関係機関やSC、SSWを活用したチーム支援による「早期対応」、多様な学校外の学びの場である教育支援センターやフリースクール等と連携した「自立支援」の三つの視点から、それぞれの取組が重なり合い、誰ひとり取り残されない不登校児童生徒に対する支援を実現し、そこで育った子どもたちが、将来誰ひとり取り残されない社会を築く一員となってもらうべく取組を進めている、三重（さんじゅう）の不登校支援について報告した。

・発表要旨

1 三重県の現状

令和4年度の三重県内公立小中高等学校の不登校児童生徒のうち、90日以上欠席している割合は、小学校45.7%、中学校60.6%、高等学校24.6%となっており、そのうち、専門的な相談・指導を受けていない児童生徒が小学校で23.7%、中学校で35.3%、高等学校で47.7%となっている。本県では、長期に欠席している児童生徒が専門的な相談・指導を受けられるように取り組んでいる。

2 三重の考え方

生徒指導提要では、発達支持的生徒指導、課題予防的生徒指導、困難課題対応的生徒指導として示されているが、不登校児童生徒に対する支援は重層的に支援する体制を整えることが必要である。三重県では未然防止、早期対応、自立支援として三重の支援体制を整えている。

(1) 未然防止

未然防止は発達支持的生徒指導に取り組むことであり、その一例として、レジリエンス教育実践プログラムを作成し、学校で取り組むことができるように研修もしながら進めている。

(2) 早期対応

早期対応は課題予防的生徒指導に取り組むことであり、その一例として、潜在的に支援を必要とする児童生徒や家庭を早期に発見するためのスクリーニング活用事業を実施している。

(3) 自立支援

自立支援は困難課題対応的生徒指導に取り組むことであり、この取り組みを教育委員会が充実させることによって、子どもたちの学びを継続することができるとともに、学校が発達支持的生徒指導に注力することができるとの考えのもと多くの事業を実施している。

3 今後の取組に向けて

三重県不登校児童生徒支援推進検討会を設置して、様々な人から意見をいただき、その意見をもとに「社会的自立に向けた支援」、「不登校児童生徒及びその保護者に寄り添った支援」、「専門人材の活用」、「地域資源の活用と連携」について各学校へ発出した。

また、夜間中学と学びの多様化学校となる県立みえ四葉ヶ咲中学校を令和7年度に開校する準備をしている。

このように、誰ひとり取り残されない社会の実現に向けて取組を進めている。



・ 質疑応答の概要

- Q 1 : どの機関ともつながっていない児童生徒への手立てについて教えてほしい。
- A 1 : SSWを増やして効果的につなげていく必要がある。今年度、三重県では昨年度よりSSWを5名増員し、市町が柔軟に活用できるよう配置している。
- Q 2 : アウトリーチ支援について、効果的な方法を教えてほしい。
- A 2 : SSWは職務上アウトリーチしやすい。SCは、教育支援センターに通えていた児童生徒が急に通級できなくなった際、それまでつながっていたSCや指導員がアウトリーチにより支援を続けることが効果的であった。
- Q 3 : スクリーニング事業における校内チーム会議で、大切なことは何か。
- A 3 : 校内チーム会議では、①「情報共有に終わるだけでなく、具体的な方法を決めて必ずやっていくこと」と、②「学校内だけでできる支援には限りがあるため、学校外の視点を入れること」が大切である。
- Q 4 : フリースクールの対象施設はどのように認定されたのか。
- A 4 : 選定については、補助金交付要領によって要件を満たすこととして示している。フリースクールから県教育委員会に申請してもらう。
- Q 5 : 学びの多様化学校について、2校目以降やオンライン対応は考えているか。
- A 5 : 現在は県内1か所の予定だが、分校要望の声もあり今後の検討事項である。登校できるというのが大きいところだが、オンラインの支援も必要と考えている。

・記録者雑感

レジリエンス教育実践プログラムの模擬授業や、メタバース空間の体験等を通して、配布資料の理解が深まり、三重県の大切にしている想いや施策への理解が深まったと実感しています。質疑・応答では多くの参加者が話され、「誰ひとり取り残されない社会の実現」に向けた三重の想いは、参加者共通の想いであると改めて感じました。参加者それぞれが、他府県および市との新たな連携も含め、さらなる実践を進めるうえでの励みとなりました。